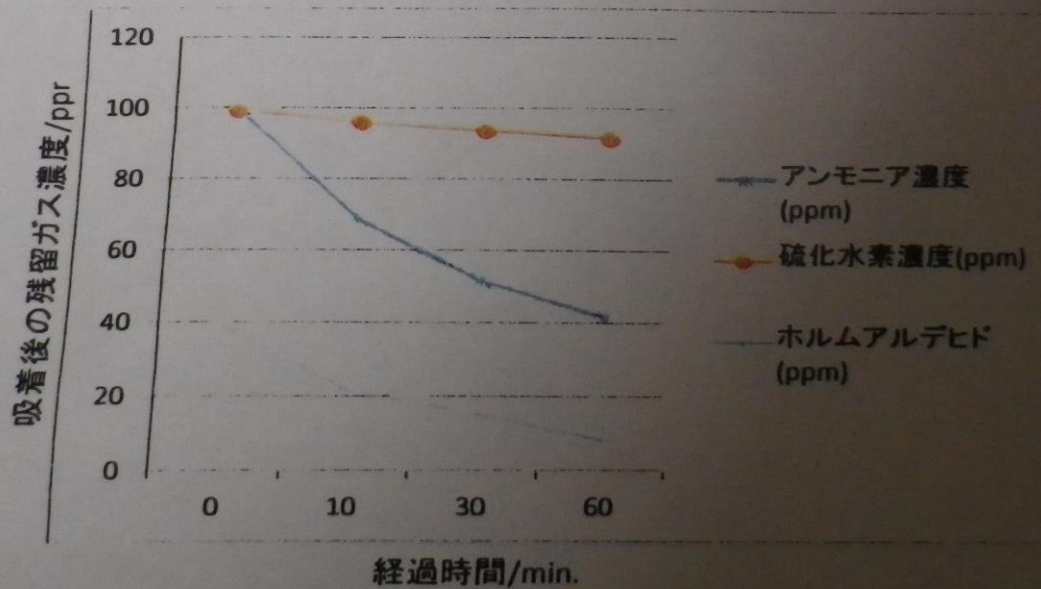


(株)タカコーポレーション

11/06'07付(財)日本化学繊維検査協会大阪分析センター試験報告書より

試験方法: 5Lのテトラバッグに試料1.0gを入れ、所定濃度(初発濃度)に調整した対象ガスを3L注入し、経過時間後のガス濃度を検知管により測定した。

時間/min.	アンモニア濃度(ppm)	硫化水素濃度(ppm)	ホルムアルデヒド(ppm)
0	100	100	40
10	70	97	23
30	53	95	17
60	43	93	10



NH3濃度	除去率/%
100	0
70	30
53	47
43	57
NH3最大吸着量	0.17mL/g

HCHO濃度	除去率/%
40	0
23	42.5
17	57.5
10	75
HCHO最大吸着量	0.09mL/g

H2S濃度	除去率/%
100	0
97	3
95	5
93	7
H2S最大吸着量	0.021mL/g

図. 発泡スチロール-備長炭(1g)のガス吸着性

: 当該商品はガス吸着性を有する。吸着量は活性炭と比較し劣るものの、低濃度領域では使用